

クロマフェノジド水和剤 マトリックフロアブル	取扱メーカー： 日本化薬，ホクサン 原体メーカー： 日本化薬
成分： クロマフェノジド……………5.0% その他 PRTR 該当成分： ポリ（オキシエチレン）=オクチルフェニルエーテル（PRTR・1種）…3.0%	性状： 類白色水和性粘稠懸濁液体 毒性： 普通物 消防法： ——

【品目特性】……………

- チョウ目害虫が食下した時に高い効果を示す。
- 人に対する安全性は高く，フロアブル剤希釈液の眼や皮膚への刺激性・皮膚感作性も認められないことから，施設内でも安心して使用できる。
- 魚毒性も低く安全である。
- ミツバチやマルハナバチなどの有用訪花昆虫だけでなく多くの天敵類にもほとんど影響なく，施設内の害虫防除に最適である。
- 総合的害虫管理（IPM）への組み込みが可能である。
- 薬剤抵抗性害虫にも有効である。
- 散布適期が広く使いやすい薬剤である。
- 適度の残効性を示す。
- 各種作物に被害がない。
- 茶に対する残臭期間は1日である。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

- 老齢幼虫を含め幼虫の発育齢期にかかわらず作用する。
- 散布液調整前に容器をよく振とうする。
- 散布量は対象作物の生育段階，栽培形態に合わせ調整する。
- 水耕栽培に使用する場合，本剤を使用した施設からの廃液をかんがい水路，排水路，河川等に流さず適切に処理する。

【薬効・薬害等の注意】……………

- 散布液調整時には，容器をよく振とうする。
- 直射日光をさけ，なるべく低温な場所に密栓して保管する。
- 共通注意事項8．適用作物群に関する注意事項を参照。

【安全対策上の注意】……………

- 眼に対して刺激性があるので，眼に入らないよう注意する。眼に入った場合には直ちに水洗し，眼科医の手当を受ける。使用後は洗眼する。
- 無人ヘリコプター散布の際は，共通注意事項の2．空中散布及び無人航空機（無人ヘリコプター等）による散布・滴下に関する注意事項を参照。
- 蚕に長期間毒性があるので，散布された薬剤が飛散し，桑に付着するおそれのある場所では使用しない。
- カブレやすい体質の人は取り扱いに十分注意する。
- 共通注意事項6．街路・公園・堤とう等で使用する場合の注意事項参照。
- 自動車，壁などの塗装面，大理石，御影石に散布液がかかると変色のおそれがあるので，かからないように注意する。



【適用と使用法】

作物名	使用場所	適用害虫名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	クロマフェノジドを 含む農薬の総使用回数	
りんご	—	ケムシ類 ヨモギエダシヤク	2000 倍	200 ～ 700 ℓ	14 日前 まで	2 回以内	散布	2 回以内	
		ハマキムシ類	1000 ～ 2000 倍						
ケムシ類		2000 倍	前日まで		3 回以内	3 回以内			
ハマキムシ類		1000 ～ 2000 倍	14 日前 まで						
		2000 倍	前日まで						
もも		モモハモグリガ	1000 倍		3 日前 まで				
うめ		モンクロシヤチホコ	2000 倍	前日まで	4 回以内	4 回以内			
メロン きゅうり		ウリノメイガ		7 日前 まで					
はくさい		ヨトウムシ	1000 ～ 2000 倍		前日まで	3 回以内		3 回以内	
ブロッコリー					7 日前 まで				
だいこん		ヨトウムシ ハイマダラノメイガ	2000 倍	21 日前 まで					
レタス		ハスモンヨトウ	1000 ～ 2000 倍						
非結球レタス		オオタバコガ	2000 倍						
		ハスモンヨトウ	2000 倍						
ねぎ わけぎ あさつき ほうれんそう		シロイチモジヨトウ	1000 ～ 2000 倍	100 ～ 200 ℓ	7 日前 まで	3 回以内		3 回以内	
		ハスモンヨトウ	2000 ～ 3000 倍	100 ～ 300 ℓ					
だいず			8 ～ 16 倍	800 ml	前日まで		無人ヘリ コプター による散 布		
稲		コブノメイガ	1000 倍	100 ～ 200 ℓ	7 日前 まで	2 回以内	散布	2 回以内	
			16 倍	800 ml			無人ヘリ コプター による散 布		
なす		ハスモンヨトウ	2000 倍	100 ～ 300 ℓ	前日まで	3 回以内	散布	3 回以内	
トマト		オオタバコガ	1000 ～ 2000 倍		7 日前 まで				
ミニトマト					前日まで				
ピーマン									
ししとう		ハスモンヨトウ	2000 倍						
いちご									

作物名	使用場所	適用害虫名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	クロマフェノジドを 含む農薬の総使用回数	
キャベツ	—	ハスモンヨトウ ハイマダラノメイガ	2000 倍	100～ 300 ℓ	7 日前 まで	4 回以内	散布	4 回以内	
非結球あぶらな科 葉 菜 類		ヨトウムシ類			14 日前 まで	3 回以内		3 回以内	
し そ					7 日前 まで	2 回以内		2 回以内	
み つ ぼ					7 日前まで 但し、伏せ 込み栽培は 伏せ込み前 まで				
せ り					水田	7 日前 まで			
せ り (水耕栽培)	ガラス 室等の 温室	ハスモンヨトウ	2000～ 3000 倍	100～ 150 ℓ	7 日前 まで	3 回以内			3 回以内
パ セ リ オ ク ラ					2 回以内	2 回以内			
はすいも(葉柄)					前日まで	3 回以内		3 回以内	
さやえんどう 実えんどう					3 回以内	3 回以内			
えだまめ	—				ヨトウムシ	1000～ 2000 倍		100～ 300 ℓ	14 日前 まで
てんさい	水田	ハスモンヨトウ	2000 倍	100～ 300 ℓ	前日まで	3 回以内		3 回以内	
しょうが 未成熟とうもろこし		アワノメイガ							
やまのいも		ハスモンヨトウ			7 日前 まで				
みずいも		ハスモンヨトウ							
さといも		ハスモンヨトウ ナカジロシタバ							
かんしょ	—	チャノコカクモンハマキ チャノホソガ	1000～ 2000 倍	200～ 400 ℓ	摘採7日 前まで	2 回以内		2 回以内	
茶		チャハマキ ヨモギエダシヤク	1000 倍						
き く		ハスモンヨトウ	2000 倍	100～ 300 ℓ	発生初期	4 回以内			4 回以内
トルコギキョウ		シロイチモジヨトウ							
樹 木 類		ケムシ類					—		